

# 都心・三宮再整備の主な事業について

## 三宮クロススクエア

三宮駅前の交差点において、人と公共交通優先の広場的空間「三宮クロススクエア」を段階的に整備し、道路によって分断されている駅と周辺のまちをつなぐとともに、神戸の玄関口にふさわしい空間を創出

- 第1段階：東側の車線を10→6車線
- 第2段階：         "                 6→3車線



## 雲井通5丁目再開発事業（新たなバスターミナルI期含む）

中・長距離バスターミナル、大ホール（多目的ホール 1,800席程度）、図書館、宿泊機能、業務機能等を整備

- 延べ面積：約10万㎡
- スケジュール：

- 2020年3月 市街地再開発事業等の都市計画決定
- 2020年4月 バスターミナル部分が国の直轄道路事業として事業化
- 2026年度頃 供用開始予定



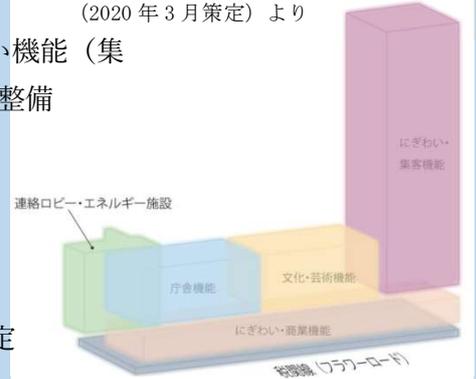
## 本庁舎2号館再整備

庁舎機能に加え、新たなにぎわい機能（集客機能・商業機能）、音楽ホールを整備

- 延べ面積：約6万㎡
- スケジュール：

- 2020年5月 マーケットサウンディング調査
- 2020年度以降 事業者公募・選定
- 2021年度以降 設計・工事
- 2025年度以降 完成予定

※神戸市役所本庁舎2号館再整備基本計画（2020年3月策定）より



※各機能で想定される規模を積み上げたイメージです。このとおりに整備されるとは限りません。



神戸阪急ビル、さんきたアモレ広場・サンキタ通り  
(2021年春 完成予定)



## 新中央区総合庁舎整備

中央区役所、勤労会館等の機能移転（2～8階：中央区役所、1,9～11階：文化施設）

- スケジュール：
- 2020年8月 建築工事着工
- 2022年前半 開設予定

